

# 神奈川県看護協会の 取り組み

(社)神奈川県看護協会

医療安全対策課

安井はるみ

# <当看護協会の取り組み>

- 1) 既存の医療安全対策事業の拡充
- 2) 新規事業としての取り組み
- 3) 関連機関との連携
- 4) 今後の課題

# <既存の医療安全対策事業の拡充>

- 1) 医療・看護安全対策委員会・ワーキング
  - ・医療安全全国共同運動の水平展開の検討
  - ・各WGの検討事項で具体化
- 2) 業務委員会・社会経済福祉検討委員会
  - ・安全な業務手順に関する見直しや情報発信
  - ・事例分析(定性分析)に基づいた情報発信
- 3) 看護協会ニュース
  - ・「患者安全への道」に解説や取り組みを連載
- 4) 医療安全推進ネットワーク交流会との連携
- 5) 教育研修での啓発

# <新規事業としての取り組み>

## 1) 市民参加型医療安全推進プロジェクト発足

### ① 委員構成

患者会、子育て支援グループ、国立国語研究所研究員(「病院の言葉委員会」、  
小学校養護教諭、看護職

### ② 活動展開の場

市民活動、子育て広場、教育現場、病院

## 2) キャンペーン期間の継続的な事業計画の策定

予算確保、関係機関との連携

# < 関連機関との連携 >

## 1) 神奈川県医療事故防止事業実行委員会

神奈川県、神奈川県医師会・病院協会・薬剤師会・歯科医師会と「医療安全推進セミナー」の共同開催

## 2) 支部活動及び会員活動との連携・支援

・「医療安全に関する地域医療・福祉関係者との交流会」

鶴巻温泉病院(秦野市)を発起人とした近隣の保健医療福祉施設の取り組みへの連携・支援

・保健所単位で開催される医療安全管理者交流会との連携

## 3) 行政機関との連携

・県立病院課や市医療安全対策課との連携

# ＜今後の課題＞

- 1) 医療安全全国共同運動の取り組みを可視化するシステムづくり
- 2) 県看護部長会、県教育委員会、市民団体など既存の組織力を活用した啓発
- 3) 県民への普及啓発
- 4) キャンペーンの評価・継続的支援方法